

平成24年度 第1回小牧市児童館運営委員会会議録

日 時	平成24年7月26日 木曜日 14時開始	
場 所	西部コミュニティセンター 2階中会議室	
参加者	【運営委員】	山盛英二、伊木祥子、増田千文、丹羽孝糸、奥田志津賀、暮石定美、長江啓司、春見節子、松隈 薫
	【事務局】	舟橋部長、高木次長、倉知課長、長江指導保育士、平岡補佐、鈴木センター長、杉山館長、倉知館長、波多野館長、佐尾山館長、山本館長、小林館長、坪井館長、日比野係長、益村担当
欠席者	【運営委員】	山下美和
傍聴人	無	
司 会	倉知課長	
1 健康福祉部長 あいさつ	<p>非常に暑い中、ご出席いただきましてありがとうございます。</p> <p>各委員の改選、就任にあたりましてご快諾いただきありがとうございます。</p> <p>今週から、小中学校が夏休みに入りまして、非常に暑いということもあり、平日から児童館が混み合っている状況を推察いたしております。</p> <p>マスコミ等では、連日大津市の子どもを巡る悲惨な事件報道がされ、また学校現場ではいろいろな調査がされています。いじめは学校だけでなくいろいろなところであると思いますが、地域・児童館をあずかるわたくしたちが、大津の事件のような不幸な事件になる前に、もう少し社会全体の中で何とかなんとか出来なかったのかと思っているところでもあります。</p> <p>今日は議題の中で昨年平成23年度の各児童館の運営実績をご報告させていただくとともに、平成24年度の運営の基本指針等のご意見をいただきたいと思っております。忌憚のないご意見をいただくことで、小牧市の児童館が地域で求められる機能を十分果たすことができるように運営したいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願いいたします。</p>	
司会	<p>7月8日付けで委員がすべて改選されており、新たな体制で委員会を開催いたします。恐れ入りますが委嘱状につきましてはお手元の方に配布しておりますので、ご了承いただきたいと思っております。新たに委員に就任した方もいらっしゃいますので、恐縮ではありますが、皆さんに簡単に自己紹介をお願いしたいと思います。</p>	
2 自己紹介	<p>運営委員、事務局の順に自己紹介。</p> <p>【運営委員】</p> <p>山盛英二（学識経験者）少年センター所長          増田千文（児童委員）西部地区主任児童委員          丹羽孝糸（児童委員）北里地区主任児童委員</p>	

	<p>奥田志津賀（児童委員）篠岡地区主任児童委員  暮石定美（児童委員）中部地区主任児童委員  長江啓司（関係団体役員）今年から陶小学校校長  春見節子（関係団体役員）女性の会代表  松隈 薫（関係団体役員）小中学校PTA連絡協議会代表・北里小学校母親代表  山下美和（関係団体役員）子ども会連絡協議会代表・・・欠席  伊木祥子（関係団体役員）元指導保育士</p> <p><b>【事務局】</b>  舟橋部長、高木次長、倉知課長、長江指導保育士、平岡課長補佐、日比野係長、益村、児童センター長鈴木、味岡児童館長杉山、篠岡児童館長倉知、小牧児童館長波多野、南児童館長佐尾山、北里児童館長山本、西部児童館長小林、大城児童館長坪井</p>
3 委員長、副委員長選出	任期満了による改選。小牧市児童館の管理に関する規則第13条により、委員長・副委員長の選出を行う。
委員	山盛委員を委員長に、伊木委員を副委員長に引き続きお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。 全員一致で承認
委員長あいさつ	私は児童館関係に対しては全くの素人で分からない状態ですが、経験豊かな伊木副委員長がいらっしゃいますので、それならと引き受けさせていただきました。不慣れですが皆さん方の協力を得ながら役目を全うしていきたいと考えておりますのでよろしくお祈いします。先ほど舟橋部長からお話がありました様に、夏休みに入り、元気にプールへ行く子、児童館へ行く子、暑い中でも子どもたちが元気な姿を見せてくれます。小牧は子どもたちの居場所という面では、非常に至れり尽くせりという感覚を持っております。児童館活動が子どもたちの良い居場所づくりに力をいれている成果だと思っております。より児童館活動が充実することを願ってこの会を開催していきたいと思っておりますので、皆さんからいろいろなご意見がいただけることを期待しておりますので、よろしくお祈いします。
副委員長あいさつ	委員長のように、力はおよびませんが、私なりに一生懸命頑張りますのでよろしくお祈いします。
4 議事 事務局 議事（1）	進行：委員長 質問については各議事の説明の後に一括して受けます。 平成23年度児童館運営委員会実績報告について

児童センター長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成23年度児童館運営委員会開催報告について</li> </ul> 資料1により説明
児童センター長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成23年度児童館利用実績報告について</li> </ul> 資料2により説明 総利用者数について平成23年度が平成22年度を下回ることはありませんでした。センターは中学生利用者の伸びが著しく、卓球利用者が多いためだと考えられます。
児童センター長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成23年度児童館活動実績報告について（資料3）</li> </ul> 館庭やキッチンはなくとも、子どもたちが楽しめる内容を計画しています。児童センターならではのプラネタリウム星空音楽会は人気の行事です。
味岡児童館長	サマーフェスティバルは地域住民中心で計画を立てて開催しました。新館に向けての啓発になりました。
篠岡児童館長	地域運営協議会を年3回開催し、児童館運営の審議を行っていただきました。コンサートを毎月開催し、地域の大人たちにも参加してくれました。一年間行事を行い、地元の方にも認知されてきたと思います。今年も継続していきたいと思います。
小牧児童館長	子どもプランナーによる夜のおばけやしきを行い、親子で楽しんでいただきました。毎月開催するエアートランポリンは人気で遠方からも子ども達が参加しています。親子のリトミックも問い合わせが多く人気の行事です。
小牧南児童館長	心温かい児童館を目指し、また来たいと思われるおもてなしを心がけています。コミュニティセンターの運営協議会と合同で地域を含めて行事を行っています。クラブ活動に参加する人数が増えています。ルールを教えていきたいと思います。
北里児童館	児童館で珍しい行事としては、体力測定があります。年末に行った親子門松作りも好評で、来年以降も続けて行きたいと思います。
西部児童館長	運営協議会の力添えもあり、地元出身の力士を招いたり、地元の農家方の協力によりすいか割りを行いました。
大城児童館長	原点に立ち返り地域運営でできることを行いました。篠岡児童館の指定管理も行うことになり、篠岡児童館との相乗効果を出すことがで

委員長	<p>きました。子育て支援に力をいれることで子育て親子の利用者が増えました。地域の中学生在が企画運営を行いスタッフとして行事に参加しました。</p> <p>資料2の利用実績報告書で昨年までは高校生以上はその他となっていました。今年から高校生と大人と分けてあるのはその方が適確な分け方ということでしょうか。個人利用者の増減、集団指導数の増減でかなりバランスが崩れているところもありますが、平均すると大体一緒になっています。担当の方で感じたことや気づいた点お話し聞かせてください。</p>
児童センター長	<p>各館で高校生利用者数を把握していますので、今回からその他ではなく高校生と大人を分けて報告しました。児童館は18歳までつまり高校生も利用できるということで、子どもの付き添いで来る大人と分けて、高校生の項目を増やしました。集団指導数についてはその年のクラブ員の人数によって変わります。</p>
委員長	<p>それぞれ地域に根ざした特色のある児童館活動を、工夫をこらして行っていただいているわけですが、そのような内容で他に質問はありますか。</p>
委員	<p>本当にたくさんの行事や遊びを考えて実施されていると思います。私も実際、孫と児童館を訪れ楽しく参加させてもらっていますが、児童館の職員は大変だなという気持ちで見えています。各館の活動報告を全体的に見て、これだけの行事を行い努力されていますが、親と子や児童館の職員のみなさんの負担にならない楽しく行っていただきたいと思います。質問ではなく感想です。</p>
委員長	<p>各館の児童館活動報告を見るとたくさんの行事を行っているということがよくわかります。参加者の多いものや少ないものがあると思いますが、いろいろな人の対応をすることは大変ですね。また何百人も参加していると大変だと思います。</p>
委員	<p>あまり児童館へ出かけたことがないのですが、各館の児童館活動報告を見てすごいというのが、第一印象です。これだけの多くの行事があり、講師を呼んで行っているものもあると思います。こういった行事内容を考えていくアイデアや発想も必要で、また準備をするのも大変で、児童館の苦勞が伝わってきます。</p>
委員長	<p>少年センターから、土・日に児童館を巡回することがあります。児童館ではいくつかの遊びを準備していて、職員は子どもたちに希望を聞いて対応しています。児童館職員はいろいろな試作をして、いかに子どもたちを引き付けて遊ぼうかと考えていて、大変だと思います。</p>

委員	<p>十数年前にはなかった地域協議会の説明がありましたが、ほとんどの児童館にあるのでしょうか。また、地域協議会によって地域に密着した児童館になっているのでしょうか。以前他市で、中学生がエプロンをしてスタッフとして、小さいお子さんと遊んでいる姿をみたときにすごくいいなと思いました。中学生の子の居場所づくりになるし、小さな子と中学生が関わるということがとてもよいことだと思いました。大城児童館で地域の中学生もスタッフとして参加しているというご説明がありましたので、小牧でも取り組んでいるということを知り、うれしく思いました。</p>
事務局	<p>地域協議会の話が出ましたが、市では協働推進課を中心に、いろいろな団体の方々に今後地域協議会を作っていきたいということで進めており、まだ具体的な内容ではなく理念的な地域協議会の主旨の説明を行っております。各児童館から報告がありましたが、南部・西部児童館はコミュニティセンターを併設しており、コミュニティセンターには運営協議会があります。例えば西部は、村中小学校区・三ッ渕小学校区の自治会役員のみなさんが、児童館を含むコミュニティセンターの地域の利用者を増やし、地域に根ざした運営を目指しています。協働推進課で準備している地域協議会はお年寄りの見守り、防犯活動、環境活動など地域でできることは地域で行っていただく組織になります。児童館単独の施設でも、育てる会、つくる会などの運営協議会があるところもあります。組織がたくさんあり、混乱されますが、地域協議会とコミュニティ等施設の地域運営協議会は別の組織となります。</p>
委員長	<p>いろいろな組織がありますが、児童館も地域の方の力を借りて運営の方向性を示していただくことが多くなっていると思います。</p> <p>もう一つ、中学生がスタッフとして参加する活動をお聞きしましたが、高校生・中学生がスタッフとして児童館を運営する何か特異な例はありますか。</p>
事務局	<p>小学館では、昨年から、子どもプランナーといいまして、子どもたちでイベントを企画して実施するという行っています。</p>
議事（２） 児童センター長 委員長	<p>平成２４年度児童館運営委員会開催計画について 資料４により説明 質問なし</p>
議事（３） 味岡児童館長 北里児童館長	<p>平成２４年度味岡児童館・北里児童館運営状況報告について 資料５－１により説明 資料５－２により説明</p>

議事（４） 事務局 委員長	小牧南児童館・大城児童館における指定管理期間満了に伴う公募について 資料６により説明 質問なし
５ その他 児童センター長	平成２４年度児童館活動方針・活動目標 資料７により説明 平成２３年度第２回運営委員会で、子どもが自由に遊べる児童館なのになぜ指導が必要かというご指摘があり、館長会で話し合い、活動目標（１）を検討しました。 児童館では目指す親子像を持って運営しており、親子に積極的にかかわっていますので、指導という表現を積極的にかかわっていくと表現を改めました。
委員長	質問なし 異議なしで承認
会議終了	西部児童館視察